

第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査書

No.	取組項目		担当課・担当係	取組番号	区分				
102	市民意向調査の実施		総合政策課	3-1-5-004	継続				
基本方針	多様な主体・地域が協働したまちづくりの推進	大項目 市民や地域との協働の推進	中項目 行政情報の情報発信と市民の声等の情報受信の強化						
取組概要	第8次小山市総合計画の策定に先立ち、本市の住みやすさや定住意向などの他、各分野の取組に関する市民の意向や満足度等を調査し、市政運営に反映させる。なお、これまで郵送による調査を実施しているが、その他にインターネット等を使用した新たな調査方法や経年調査を検討し、幅広く市民からの意見や要望を取入れ、市政への意識変化を把握していく。		達成目標	総合計画及び分野別計画への市民意見の反映	目標年度 H31				
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
新たな市民意向調査方法の研究・検討	活動計画	▲							
	実施状況	▲	—	—					
新たな市民意向調査方法の導入	活動計画			●					
	実施状況	—	—	—					
市民意向調査の準備、実施	活動計画		▲	●					
	実施状況	—	▲	▲					
市民意向調査の結果分析・公表	活動計画				●				
	実施状況	—	—	—					
第8次小山市総合計画の策定	活動計画				●	●			
	実施状況	—	—	—					
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	累計実績	達成率
郵送による市民意向調査回答率(%)	目標値			40.0%			40.0%	0.0%	0.0%
	実績値	0.0%	0.0%	0.0%					
年度	P 年次計画・目標		D 実施状況・主な取組内容			C・A 課題及び次年度に向けた改善内容			
H27	新たな市民意向調査方法の研究・検討		庁内・庁外から組織された計画策定会議等において、今回（H26）の意向調査結果を報告し、次期調査方法についても意見を伺った。			郵送以外の方法で意向調査を実施している他市の状況を調査・検討し、次期計画策定へ繋げていく。			
			進捗度	B 計画通り					
H28	新たな市民意向調査方法の研究・検討 調査項目の検討		時代の変化に対応した情報や市民の意見を次期計画策定に反映させるため、効果的な市民意向調査の時期や調査方法について検討を行った。			より多くの市民の意見を次期計画策定に反映させるため、基本構想等の検討時期を見据えた調査時期と郵送以外の調査方法について、引き続き他市の状況等を調査・検討していく。			
			進捗度	B 計画通り					
H29	新たな市民意向調査方法の研究・検討 調査項目の検討		時代の変化に対応した情報や市民の意見を次期計画策定に反映させるため、効果的な市民意向調査の時期や調査方法、新たな調査項目について検討を行った。			小山市を取り巻く社会情勢の変化や動向を整理し、新たな政策課題等を含めた市民の意向を把握するため、次期計画策定及び基本構想等の検討時期を見据えた調査時期や調査方法について、引き続き他市の状況等を調査・検討していく。			
			進捗度	C 計画よりやや遅い					
H30	新たな市民意向調査方法の研究・検討 調査項目の検討								
			進捗度						
H31	市民意向調査の実施、結果分析、公表 第8次総合計画の基本構想、基本計画、分野別計画の検討 第8次総合計画の策定								
			進捗度						